

女性の活躍に関する情報公表

1. 女性労働者に対する職業生活に関する機会の提供

(1) 労働者に占める女性労働者の割合 (令和7年4月1日現在)

	正規職員		臨時職員		パート職員		全職区分
		(前年度比)		(前年度比)		(前年度比)	
全体人数	135人	+7	79人	-13	161人	-5	375人
男性職員	78人	+7	18人	-5	39人	+3	135人
女性職員	57人	±0	61人	-8	122人	-8	240人
女性職員 の割合	42.2%	-2.3%	77.2%	+2.2%	75.7%	-2.6%	64.0%

(2) 係長級にある者に占める女性労働者の割合 (令和7年4月1日現在)

48.0% (前年度比 +0.2%)

(3) 管理職(課長級以上)に占める女性労働者の割合 (令和7年4月1日現在)

9.5% (前年度比 -4.7%)

2. 職業生活と家庭生活との両立に資する雇用環境の整備

(1) 男女の平均勤続年数

	正規職員	臨時職員	パート職員	全職区分
全体平均勤続年数	13年1ヶ月	10年7ヶ月	7年6ヶ月	10年4ヶ月
男性職員	15年1ヶ月	11年1ヶ月	5年10ヶ月	10年8ヶ月
女性職員	11年1ヶ月	10年1ヶ月	9年3ヶ月	10年1ヶ月

(2) 労働者の一月当たりの平均残業時間(令和6年度実績)

正規職員 4.4時間/月 臨時職員 2.5時間/月

(3) 有給休暇取得率(令和6年度実績)

	正規職員	臨時職員	パート職員	全職区分
有給休暇取得率	42.9%	48.5%	56.7%	49.3%

平均取得日数 14.1日

3. 男女の賃金の差異

		男女の賃金の差異 (男性の賃金に対する女性の賃金の割合)
正規職員		86.6%
非正規職員		100.2%
(内)	臨時職員	96.6%
	パート職員	103.9%
全職員		93.4%

対象期間 令和6年1月1日～令和6年12月31日

賃金 源泉徴収簿をもとに算出

差異についての補足説明

< 正規職員 >

男性の管理職に占める割合が多く、平均勤続年数も長いいため差異が発生していると考えられる。

< 臨時職員 >

夜勤業務に就く男性職員の比率が多いため差異が発生したと考えられる。

< パート職員 >

女性職員は男性職員に比べ、1日の所定労働時間が長い傾向があり、差異が発生したと考えられる。なお、時給単価に差異は無い。

4. 育児休業取得状況(令和6年度実績)

(1) 男性職員 0% (0人/1人)

(2) 女性職員 100% (2人/2人)